

Newton新聞

第12回 新年号
2007年1月発行

http://www.newton-dr.com/0920453434/

新年を迎えて

平成19年 元旦



あけましておめでとうございます。皆様におかれましてはそれぞれの素敵な新春をお迎えることと思います。

さて、私ども医院もお蔭様で本年6月4日で開業20周年目に突入することになります。地元老岐で昭和63年に開業させていただいて地元の皆さんの口腔をはじめとする健康を中心に一心不乱に取り組んで参りました。

平成12年には全国の離島で初めて「第3の歯」と言われるインプラント治療を導入、さらにその専門医赤間 淳先生を招聘しました。また平成13年には大人まで治せる本格的歯列矯正の認定医 椎名礼子先生にも来ていただいています。

今後もお二人の非常勤の先生たちと一緒に「本土との格差なし」というコンセプトでもって離島という環境的ハンデをも克服し、老岐の皆様へ最先端歯科医療をご提供していきたいと考えています。

またスタッフ一同 スマイル・クリエイターとして患者様の声をよく聞き、すべての人に満足いただけるように努力しています。先般言われております「インフォームド・コンセント」をもってコミュニケーションをはかり、ハートある歯科医院をめざします。

本年も百田歯科医院をよろしくお願ひいたします。

院長 百田 昌史



・生れし歯に人生希望の
・再診の帰路 軽やかに
・初詣で 春シヨール
・外来へ待合室へ
・余寒かひ

スタッフ
より
新年の
ごあいさつ

ひやくだ
たえこ

迎春

体力面では運動不足のせいかな 昨年は
足への痛みを通勤に感じておりました。
何れも大切なことは健康であり、一番多々
太ももの筋力をつけたいと思っております。
心理面では感謝の心とモチベーション
を高めることも 今日一日生を精進することに感謝
するの思いで進みたいと思っております。
皆様のご健康とご幸福を心より
お祈り申し上げます。
本年も スタッフ共々 よろしくお願
ひ申し上げます。



新年明け

今年は何と
フモリですが
つきに行き
「ゴーン」と大
除夜の鐘は10
いませぬ。また四
という鏡もあるや
今年は何か新し
猪突猛進...前
皆様、今年も

